

「言語変異に基づくフランス語、日本語、トルコ語の対照中間言語分析」 科研B <第二回研究会>

2021.12.19.

中間言語の視点からみる TUFS-KANDA英語モジュール 「アジア英語版」の特殊性

矢頭典枝（神田外語大学）

TUFS-KANDA英語モジュール

東京外国語大学	神田外語大学
27言語の インターネット教材 「TUFS言語モジュール」 で培われた技術	English Language Institute (ELI)の 人的資源: 約70名の 英語ネイティブ教員



スクリプト作成

スタジオ収録

ウェブ化作業 社会言語学的変異分析・監修

資金源：

2012-2016年 科研費 基盤B「社会言語学的変異研究に基づいた英語会話モジュール開発」

2018-2022年 科研費 基盤B「多様な英語への対応力を育成するウェブ教材を活用した教育手法の研究」

TUFS-KANDA英語モジュールの特徴

- 動画を通して世界の英語変種の「違い」を学ぶことができる。
- 社会言語学、英語音声学、第二言語習得論、方言などの専門分野の研究に基づいた学術的な教材である。
- 無料でインターネット配信しているため、社会で広く活用されうる。
- 発音については、各英語の特徴的発音が高校生や一般のユーザーにもわかりやすいように、一部カタカナ表記を用い、他方で、大学の授業でも使えるように国際音声記号や専門用語（「有声」、「長母音」、「声門閉鎖音」など）も併記されている。
- [40 の会話](#)のうち、20 会話はオリジナルのスク립ト、残りの20会話は全英語変種で共通のスク립トとなっている。後者を活用することによって異なる英語変種を同列に置いて、それぞれの発音、語彙、表現の特徴を容易に比較できる。

※東京外国語大学の専用サイト <http://www.coelang.tufs.ac.jp/modules/>

🔍 東京外国語大学言語モジュール 英語

※神田外語大学の専用サイト <http://labo.kuis.ac.jp/module/> 🔍 英語モジュール

World Englishes研究

Kachru (1985) の「英語の三つの円」



<TUFS-KANDA英語モジュール>

「アメリカ英語」「イギリス英語」「オーストラリア英語」「ニュージーランド英語」「カナダ英語」「アイルランド英語」「**シンガポール英語**」「**インド英語**」「**フィリピン英語**」「**マレーシア英語**」は公開済み。

2021年現在「スコットランド英語」と「ウェールズ英語」を開発中。

「アジア英語」版の開発に当たって

- 第一弾の「アメリカ英語」モジュールが雛形
- 内部圏の英語はほぼそのまま雛形を適用
- アジア英語版にそのまま適用できなかった。アジア英語版の開発にあたっては、まず社会的・文化的特質にかかわる点において変更を余儀なくされ、結果的に内部圏版に比べ、かなり異なるモジュールに仕上がった。
- 出演者のほとんどが英語母語話者ではない。
(マレーシア英語のインド系の女性2名は英語が母語だと主張)

21-40の「共通スクリプト」の変更点

表 4 「共通スクリプト」 #25、#32、#24、#26 における各英語変種固有の語や設定の例

英語変種	#25			#32	#24	#26
	商業施設	大規模セール	注文した飲食物	余暇の場所	引っ越し先	スポーツ観戦など
アメリカ英語	Central Plaza	Black Friday Sales	tea	Malibu	New York	baseball game
イギリス英語	Churchill Square	January Sales	tea	Hove	London	footie
豪英語	Myers	Boxing Day Sales	flat white	Sorrento's back beach	Melbourne	footy
NZ 英語	Kirkcaldie & Stains	New Year's Day Sales	long black	Mount Taranaki	the Waikato	the ABs
カナダ英語	Eaton's Centre	Boxing Day Sale	double-double	Grande Prairie	Vancouver	hockey game
アイルランド英語	Stephen's Green Centre	January Sales	tea	Brittas Bay	Galway	hurling game
シンガポール英語	Ion	GSS	teh tarik	Punggol	Melbourne	zoo
インド英語	Big Bazaar	Diwali	Samosa	Dharamshala	Bangalore	Dolls Museum
フィリピン英語	SM	the Year-End Sale	kapeng barako	Baguio	Cavite	basketball game
マレーシア英語	Mid Valley	Raya Sale	teh tarik	Langkawi	Kuchin	football

21-40の「共通スクリプト」の変更点

表 6 「共通スクリプト」 #21、#26、#27、#32 における各英語変種固有の語や設定の例

	#21	#26	#27	#32
英語変種	クッキー、その他	週末に行く予定の場所	メインディッシュ	週末明けの挨拶
アメリカ英語	cookies	driving up to my parents' house	grilled clams	Nice tan!
イギリス英語	biscuits	driving up to my parents' house	steak	You caught the sun.
豪英語	bickies	driving up to my parents' house	toasted sanga	Nice tan!
NZ 英語	bikkies	driving up North to see the in-laws' at their bach in the Coramandel.	toasted sandwich	Looks like you gotta tan over the weekend!
カナダ英語	cookies	driving up to my parents' house	grilled clams	Nice tan!
アイルランド英語	cookies	driving up to my parents' house	toasties	Nice colour!
シンガポール英語	cookies	going for a family picnic at Marina Barrage	salted egg crabs	Nice tan, man!
インド英語	idli and chutney	going to my parents' house	paneer tikka	How was your weekend?
フィリピン英語	kare-kare	going to my parents's house, spend time with them, and of course cook their favorite, pinakbet.	kilawing labanos	Oh, nice shirt!
マレーシア英語	kuih	balik kampung	roast lamb	Eh, nice tan wei!

中間言語(Interlanguage)

Selinker, L. (1972). Interlanguage. IRAL-International Review of Applied Linguistics in Language Teaching, 10(1-4), 209-232.

- ‘[...]one would be completely justified in hypothesizing, perhaps even compelled to hypothesize, **the existence of a separate linguistic system** based on the observable output which results from a learner’s attempted production’ (Selinker 1972, p.214)’

1. 言語の化石化 (fossilization)

- 言語転移（母語の影響）
- 学習目的語の規則の過剰な一般化
- 学習方法に影響された転移
- 目標言語の言語体系の単純化
- コミュニケーションの戦略

1. 言語の化石化 音韻面

インド英語

/r/のたたき音化

I just wanted to <u>return</u> your <u>recipe</u> book.	"return"の最初の/r/と"recipe"の/r/はともにたたき音で発音されている。日本語のラ行と同じ。[会話 21. 感謝する]
We had an <u>orientation</u> <u>program</u> in the morning.	"orientation program"の/r/は三つともたたき音で発音され、日本語のラ行と同じ。[会話 9. 経験についてたずねる]
You would need two cups of basmati <u>rice</u> .	"rice"の/r/はたたき音で、日本語のラ行と同じ。[会話 14. 手段についてたずねる]
I'm looking <u>for</u> a face cream.	"for"の/r/はたたき音で、日本語の「ラ行」のような発音になっている（印英の特徴）。それが後ろの"a"とつながって、「フォラ」のように発音されている。[会話 24. 比べる]
Richa, I need <u>your</u> <u>advice</u> .	"Richa"と"your"の/r/はたたき音で発音されている（印英の特徴）。[会話 25. 提案する]

歯茎閉鎖音/t/と/d/の反り舌閉鎖音化

That's one of the <u>top</u> business schools!	"top"の/t/は舌先を後方に反らせ、そり舌音[t̪]で発音されている（印英の特徴）。無気音なので、「ト」と「ド」の中間のように聞こえる。[会話 1. 挨拶する]
about <u>two</u> cups of cut vegetables	"two"の/t/の発音はそり舌の[t̪]を使っている（印英の特徴）。[会話 14. 経験についてたずねる]
We <u>do</u> have <u>Mexito</u> , but we also have a new <u>product</u> called Aloefresh.	"Mexito"や"product"の/t/、及び"do"の/d/は反り舌音で、それぞれ[t̪]、[d̪]で発音されている。（印英の特徴）。[会話 24. 比べる]
He is <u>visiting</u> me tonight.	"visiting"の/t/の発音は反り舌の破裂音[t̪]を使っている（印英の特徴）。[会話 14. 経験についてたずねる]
Oh yeah, it was <u>good</u> .	"good"の/d/は反り舌音[d̪]で、舌先を後方に反らせて、舌の裏面を歯茎につけて発音している（印英の特徴）。[会話 9. 経験についてたずねる]

1. 言語の化石化 音韻面

インド英語

語末のそり舌接近音 [ɹ]、そり舌摩擦音 [ɹ̥]

/w/と/v/の無区別、唇歯接近音化

I <u>work</u> for an MNC.	"work"の/w/は[v]で発音され、「ヴァーク」のように聞こえる（印英の特徴）。[会話 1. 挨拶する]
Oh, <u>we</u> are looking for Kancivaram in shades of pink.	"we"の/w/は[v]で発音され、「ヴィー」のように聞こえる。[会話 2. 注意をひく]
<u>Which</u> one do you think I should buy?	"which"の/w/は[v]で発音されている。[会話 18. 意見を述べる]
And after <u>Vice</u> Regal Lodge, turn right.	"Vice"の/v/は[v]で発音され、「ワイス」のように聞こえる（印英の特徴）。[会話 17. 場所についてたずねる]
I accidentally knocked down your <u>vase</u> and it broke.	"vase"の/v/は[v]で発音されており（印英の特徴）、母音は長母音（英英語・印英共通）。[会話 23. 謝まる]

Add two cups of <u>water</u> . Close the <u>cooker</u> .	"water"と"cooker"の"r"はそり舌接近音 [ɹ] で発音されている。[会話 5. 手段についてたずねる]
Will it be safe to leave my things in the <u>locker</u> ?	"locker"は語末の/r/をそらせて終わっている。[会話 16. 禁止する]
But they understand if I choose to come <u>here</u> .	"here"の/r/はそり舌接近音 [ɹ] で発音されている。[会話 36. 理由を述べる]
It's my pleasure, <u>Sir</u> .	"Sir"の/r/はそり舌接近音 [ɹ] で発音されている。[会話 20. 人を紹介する]
Welcome to India, <u>Sir</u> .	"Sir"の/r/はそり舌接近音 [ɹ] で発音された後、そり舌摩擦音 [ɹ̥] に移行している。[会話 20. 人を紹介する]
It's just that you still haven't taken the <u>core course</u> for your <u>major</u> .	"core course"の/r/と"major"の語末の"-er"は、舌をそらせて弱く摩擦が起こっている。[会話 40. 助言する]

関屋、矢頭（2019：112-114）

1. 言語の化石化 音韻面

シンガポール・マレーシア英語（中華系）

会話	セリフ(下線部は特有の発音)	発音説明
#2	We also ordered a slice of chocolate <u>cake</u> to da bao.	"of"の/v/、"chocolate"の/t/、"cake"の/k/は発音されておらず、"slice of chocolate cake to da bao"で「スラソ チョコレイ ケイトゥ ターバオ」のように聞こえる。
#3	Not <u>bad</u> lah.	"bAd"は「エ」にちかい発音になっている。また、"not"の/t/と"bad"の/d/は閉鎖の開放がないため、"Not bad lah."で「ノッベッラー」のように聞こえる。
	Typical <u>action</u> movie lor.	"typical"、"action"、"movie"はいずれも最後の音節（下線部）にアクセントが置かれている。
	Already quite <u>late</u> .	"quite"と"late"の/t/は声門閉鎖音になっている。"late"は/eɪ/ではなく、「エ」のように発音されている。そのため、"quite late"は「クワイッレッ」のように聞こえる。
	<u>Take</u> MRT lah	"tAke"は/eɪ/ではなく、「エ」と発音されている。"Take MRT lah."は「テカマーティーラー」のように聞こえる。
#4	Hahaha, I <u>think</u> I understand the jokes about bringing the <u>maids</u> into the <u>army</u> .	"think"の/θ/は[t]で発音されており、「ティン」のように聞こえる。 "mAIds"は/eɪ/ではなく、「エ」のように発音されており、「メッズ」のように聞こえる。 "army"は最後の音節にアクセントが置かれている。
#5	I zap for you, you want <u>or not</u> ?	"want"の/t/発音されておらず、"not"の/t/は閉鎖の開放がないため聞こえない。"you want or not"は繋げて発音されて、「ユーワナナッ」のように聞こえる。
#10	Where you <u>think</u> I should go ah?	"think"の/θ/は[t]で発音されている。また、"think"の/k/と"should"の/d/は閉鎖の開放がない。そのため、この文は「ウェユーティン アイシュゴーアー」のように聞こえる。
#11	I usually rest <u>at</u> home on <u>Saturday</u> <u>days</u> .	"rest"の/t/は発音されておらず"at"の/t/は閉鎖の開放がない。そのため"rest at home"は「レスアッホーム」のように聞こえる。また、"Saturday"は最後の音節(-days)にアクセントが置かれている。
	I can walk over to your house to pick up the car from you on <u>Saturday</u> <u>morning</u> .	"morning"は最後の音節(-ing)にアクセントが置かれている。
#23	But there's <u>something I need to talk to you about</u> .	"something"の/θ/は[t]で発音されており、「サムティン」のように聞こえる。また、このフレーズは something 以降、一音節ごとにピッチが低(L)-高(H)-低-高と変化しており、"some(L)thing(H) I(L) need(H) to(L) talk(H) to(L) you(H) a(L)bout(H)"となっている。
#29	<u>Now</u> <u>those</u> <u>people</u> <u>who</u> <u>drive</u> <u>hybrid</u> cars, shiok, right?	このセリフの前半は一音節ずつ高(H)低(L)高低とピッチが変化しており、"Now(L) those(H) peo(L)ple(H) who(L) drive(H) hy(L)brid(H)..."となっている。

マレーシア英語（マレー系）

会話 # 4.

But luckily after lunch become better.

"better"の/t/の前に声門閉鎖音があり、
"ter"にも強勢が置かれ、「ベッタ」のように聞こえる。

1. 言語の化石化 音韻面

フィリピン英語

- /f/が無声両唇破裂音[p]の音で発音されることがあります。例えば、会話1の"the Philippines"の"Ph" /f/は[p]で発音されて「ピリピンズ」のように聞こえ、会話7の"photo"も会話24の"favorite"も語頭の/f/が[p]で発音されています。
- /z/は無声歯茎摩擦音[s]で発音されます。会話1の"Is"、会話12の"resort"、会話21の"These"、会話22の"days"など、/z/が[s]で発音される傾向が本モジュール全体を通して見られます。
- "pay"の/p/や"time"の/t/など、無声破裂音の気音は弱い傾向があります（会話3など）。
- "-ple"、"-cle"、"-ble"で終わる語は、子音の間に母音が入ります。例えば"simple"(会話4)が「シンポル」、"uncle"(会話6)が「アンコル」、"horrible"(会話31)が「ホリボル」のように聞こえます。
- "-ion"で終わる語の最後の音節が弱母音ではなく強母音で発音されます。会話12の"question"は「クエスチョーン」、"depressions"は「ディプレッションズ」、会話5の"onion"は「オニオーン」のように聞こえます。

1. 言語の化石化 音韻面

アジア英語共通

語アクセント(強勢)のシフト

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	I <u>encouraged</u> them to ask questions in the class, and they <u>actually</u> asked many questions.	"encourage"は語アクセントが移動し、第1音節"en-"に置かれている。欧米の英語では、第2音節"-cou-"にアクセントが置かれる。 "actually"も語アクセントが移動し、第2音節"-tual-"に置かれている。欧米の英語では、第1音節"ac-"に置かれる。[会話 4. 経験についてたずねる]
	A <u>portrait</u> of Radha and Krishna.	"portrait"はアクセントが"-trait"に来ている。米英語・英英語では"por-"にアクセントが来る。[会話 6. 能力についてたずねる]
	She wants to buy some Indian <u>handicrafts</u> as gifts for her <u>colleagues</u> there.	"colleagues"のアクセントが"-ea-"の部分に置かれ、最初の音節の母音は弱化している(英英語、米英語では最初の音節にアクセントがある)。 "handicrafts"は英英語・英米語では最初の"han-"に第一アクセントが置かれるが、ここでは両方の要素が同じ強さで発音されている。[会話 10. 提案する]
フィリピン英語	I just came home for my sister's <u>wedding</u> . Jennifer is finally getting <u>married</u> . And we had pamanhikan with the groom's family <u>yesterday</u> .	"wedding"の強勢は、米英語・英英語とは異なり、第2音節に置かれている(比英語の特徴)。 "married"の強勢は、米英語・英英語とは異なり、第2音節に置かれている(比英語の特徴)。 "yesterday"の第一強勢は、第3音節に置かれている(比英語の特徴。米英語・英英語では第1音節に置かれる)。[会話 1. 挨拶する]
	OMG! I don't have <u>money</u> .	"money"は米英語では第1音節に強勢があるが、ここでは第2音節(-ney)に強勢が移動している。[会話 3. 人にものをあげる]
	Wow! How about <u>Thailand</u> ?	"Thailand"の強勢が第2音節にある(米英語、英英語では強勢は第1音節におかれる)。[会話4. 経験についてたずねる]

シンガポール英語	<u>Typical action movie</u> lor.	"typical"、"action"、"movie"はいずれも最後の音節にアクセントが置かれている。[会話 3. 人にものをあげる]
	Oei, your document, cannot using the <u>feeder</u> .	"feeder"は最後の音節(-der)にアクセントが置かれている。[会話 5. 手段についてたずねる]
	I'll let you know the <u>details</u> once it's confirmed.	"details"は最後の音節(-tails)にアクセントが置かれている。[会話 6. 能力についてたずねる]
マレーシア英語	Make him perasan <u>only</u> .	また、"only"の"-ly"ように、米英語・英英語では強勢の置かれない音節にも強勢が置かれて発音されることがある。[会話 2. 注意をひく]
	I'm <u>bigger</u> than you lah.	"bigger"のアクセントは"ger"の部分に置かれている。[会話 3. 人にものをあげる]
	once the kid gets it, they pass it to you one, <u>surely</u> .	"surely"の強勢は"ly"の部分に置かれている。[会話4. 経験についてたずねる]

1. 言語の化石化

音韻面

アジア英語共通

二重母音の単母音化

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	Wow, that's <u>great</u> !	"grEA <u>t</u> "は長母音で「エー」と発音している(印英の特徴。米・英英語では二重母音で「エイ」。)[会話 1. 挨拶する]
	First <u>soak</u> rice in water for 30 minutes.	"sO <u>Ak</u> "の母音は単母音化して「ソー」のように聞こえる(英米英語では二重母音「オウ」を用いる。)[会話 5. 手段についてたずねる]
	I'm stuck with some drawings, you <u>know</u> .	"knO <u>W</u> "の母音は単母音化して、「ノー」のように発音されている(印英語の特徴。)[会話 6. 能力についてたずねる]
フィリピン英語	<u>Okay</u> . I look forward to that.	"o <u>kay</u> "の最初の母音が単母音化して、「オケィ」のように聞こえる。[会話 1. 挨拶する]
	Why are you <u>alone</u> ?	"a <u>lone</u> "の"o" は単母音[o]で発音され、「アローン」のように聞こえる。[会話 2. 注意をひく]
	I <u>hope</u> I can become like him someday.	"h <u>ope</u> "の"o"は単母音で発音されており、「ホープ」のように聞こえる。[会話 19. 希望をのべる]

シンガポール英語	<u>Take</u> MRT lah. Already quite <u>late</u> .	"tA <u>k</u> e"は/eɪ/ではなく、「エ」と発音されている。"lA <u>t</u> e"は/eɪ/ではなく、「エ」のように発音されている。そのため、"quite late"は「クワイツレツ」のように聞こえる。[会話 3. 人にものをあげる]
	Hahaha, I think I understand the jokes about bringing the <u>maids</u> into the army.	"mA <u>I</u> ds"は/eɪ/ではなく、「エ」のように発音されており、「メツ」のように聞こえる。[会話4. 経験についてたずねる]
マレーシア英語	What's his <u>name</u> ? Aiyah, I don't <u>know</u> .	"name"の"a"は単母音化して、「ネーム」のように聞こえる。 "know"の"ow"は単母音化して、「ノー」のように聞こえる。[会話 2. 注意をひく]
	Let me check the baju kurungs that I have from <u>home</u> . Oh, by the <u>way</u> ,	"home"の"o"は単母音化しており、「ホーム」のように聞こえる。 "way"の"ay"は単母音化しており、「ウェー」のように聞こえる。[会話 3. 人にものをあげる]

関屋、矢頭（2022）

1. 言語の化石化

音韻面

アジア英語共通

“th”の歯茎破裂音化

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	I <u>think</u> they are all very busy. Oh, <u>there</u> he comes.	"think"の/θ/は閉鎖音で、日本語のタ行と同じ。"there"の/ð/は閉鎖音で、日本語のダ行と同じ発音。[会話 2. 注意をひく]
	<u>Thank</u> you so much, Jasmine.	"Thank"の"th"は日本語のタ行音のように破裂する音になっている。[会話 6. 能力についてたずねる]
	They serve <u>authentic</u> south Indian food.	"authentic"の"th"は破裂音となり「タ行」の音のように発音されている。[会話 13. 妥協する]
フィリピン英語	Let's go <u>then</u> .	"then"の"th"はここでは有声歯茎破裂音[d]で発音されている。[会話 2. 注意をひく]
	<u>That</u> goes well with coffee.	"That"の"th"は有声歯茎破裂音[d]で発音されている。[会話 3. 人にものをあげる]
	<u>Thank</u> you.	"Thank"の"th"は無声歯茎破裂音[t]で発音されている。[会話 7. 場所についてたずねる]

シンガポール英語	Er, I <u>think</u> she can't hear you.	"think"の/θ/は[t]で発音され、/k/は閉鎖の開放がないため、「ティン」のように聞こえる。[会話 2. 注意をひく]
	It's <u>nothing</u> .	"nothing"の/θ/は[t]で発音されており、"-ing"にアクセントが置かれている。[会話 2 1. 感謝する]
マレーシア英語	He is not <u>that</u> famous lah	"that"の"th"は[d]の音で発音されていて、「ダット」のように聞こえる。[会話 2. 注意をひく]
	<u>Thanks</u> so much!	"Thanks so"の"th"は[t]の音で発音されて、「テックソー」のように聞こえる。

関屋、矢頭（2022）

1. 言語の化石化 音韻面

アジア英語共通

子音連続における子音の脱落

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	Students are pretty helpful here.	"helpful"の/p/が脱落して「ヘルフル」のような発音になっている。
	I can't believe we're moving out.	"cAn't"は長母音で、/t/は発音されていない。 "can't believe"で「カーンビリーヴ」のように発音されている。[会話 24. さよならを言う]
	So, are you going to Ravi's birthday party on Saturday?	"birthday"は「バーデイ」のように聞こえる。これは"ir"の/r/が発音されていないこと、および"th"の発音が脱落したために生じたと考えられる。[会話 35. 条件をつける]
フィリピン英語	I saw your post on FB and they're great!	"post"の語末の子音連続のうち、最後の/t/が脱落している。[会話4. 経験についてたずねる]
	Ate, I have a project in H.E.	"project"の語末の子音クラスター/kt/のうち、一番最後の/t/が脱落している。[会話6. 能力についてたずねる]
	Perfect.	"perfect"の語末の/t/は脱落し、/k/は開放が省略されて「パーフェツ」のような発音になっている。[会話9. 比べる]

シンガポール英語	Uh, uh, hello! Excuse me!	"Excuse"の/k/は発音されておらず、 "Excuse me"で「エスキューズミー」のように聞こえる。[会話2. 注意をひく]
	I go check with them first.	“first”の語末の/t/は脱落し、「ファス」のような発音になっている。[会話 10. 提案する]
	Army changed me.	“changed”の/d/が脱落している。[会話 4. 経験についてたずねる]
	We also ordered a slice of chocolate cake to da bao.	"of"の/v/, "chocolate"の/t/, "cake"の/k/は発音されておらず、 "slice of chocolate cake to da bao"で「スラソ チョコレイ ケイトゥ ターパオ」のように聞こえる。[会話2. 注意をひく]
マレーシア英語	Scold her also no use one lah.	"Scold"の"d"は脱落している。[会話 12. 例をあげる]
	Azi, he whatsapped me.	"whatsapped me"は"ped"の次に/m/が続いているので、3連続子音/ptm/になり、/t/が脱落している(子音クラスターの回避はマレーシア英語の特徴)。[会話15. しなければならないと言う]
	I checked my watch so many times.	“checked”は"ed"の発音が脱落していることに加え、“ck”のは開放も省略されており聞こえない。この結果、「チェツ」のような発音になっている(マレーシア英語の特徴)。
	He asked if I can fetch him from the airport at 5:00 tomorrow morning.	"asked"の"ked"は脱落しており聞こえない。[会話15. しなければならないと言う]

1. 言語の化石化 音韻面

アジア英語共通

音節が時間的に等間隔に現れるリズムの発話

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	Would you like salad or French fries?	全ての音節がほぼ同等の強さで発音され、等間隔に並んでいる音節のリズム。(米英語や英英語は強弱が交替する強勢のリズムを持つ)[会話27: 程度についてたずねる]
	First, you need to complete the application form .	全ての音節が大体同等の強さで発音され、等間隔に並んでいる音節のリズム。(米英語や英英語は強弱が交替する強勢のリズムを持つ)[会話 33. 順序について述べる]
フィリピン英語	But the international audience were friendly.	この発話だけでなく、全体として音節を単位に持ったリズムで発話されている(米英語や英英語は強勢が置かれる間隔をリズムの単位とする)。 ¹ [会話4. 経験についてたずねる]
	I have been consistent academic awardee, you know.	音節を単位に持ったリズムで発話されている(米英語や英英語は強勢が置かれる間隔をリズムの単位とする)。 ² [会話18. 要求する]
	My mother from province sent us some.	この発話だけでなく、全体として音節を単位に持ったリズムで発話されている(米英語や英英語は強勢が置かれる間隔をリズムの単位とする)。 ³ [会話22. 自己紹介する]

シンガポール英語	John's parents have booked a chalet and they're letting him use it this weekend.	全ての音節がほぼ同等の強さで等間隔に並んで発音されており、全体として音節のリズムを持っている。 ⁴ [39. 招待する]
	Wah. Got take any wakeboarding pictures or not?	全ての音節がほぼ同等の強さで等間隔に並んで発音されており、全体として音節のリズムを持っている。 ⁵ [32. 好きな行動について述べる]
	Or is the MRT supposed to be here 5 minutes ago?	全ての音節がほぼ同等の強さで等間隔に並んで発音されており、全体として音節のリズムを持っている。 ⁶ [28. 時間についてたずねる]
マレーシア英語	and she want to invite them over for dinner.	音節が時間的に等間隔に出てくる傾向が聞き取れる(マレーシア英語の特徴。米英語、英英語では強勢の置かれる音節が等間隔に出てくる)。 ⁷ [会話6. 能力についてたずねる]
	Tell her to be careful and take care okay.	音節が時間的に等間隔に出る音節リズムが顕著に現れている(マレーシア英語の特徴)。 ⁸ [会話11. 依頼する]

1. 言語の化石化 音韻面

アジア英語共通

母音弱化しない傾向

モジュール名	スクリプト	発音説明
インド英語	I'm <u>hopeless</u> with drawings.	“hopeless”の”less”の母音が弱化しないで、[e]と発音されている。[会話 6. 能力についてたずねる]
	I had two <u>classes</u> .	“classes”の”es”の母音が弱化しないで、[e]と発音されている。[会話 4. 経験についてたずねる]
	This would be <u>appropriate</u> for you.	“appropriate”の”ate”の母音が弱化しないで、[e]と発音されている。[会話9. 比べる]
フィリピン英語	I also read somewhere that <u>symptoms</u> can be extreme.	“symptoms”の”tom”の母音が弱化しないで、[o]と発音されている。[会話 12. 例をあげる]
	No <u>problem</u> , sir.	“problem”の”lem”の母音が弱化しないで、[e]と発音されている。[会話 11. 依頼する]
	Let me give you <u>directions</u> .	“directions”の”-tions”は米英語・英英語ではあいまいな音色を持つ弱母音を用いて発音するが、ここでは明確な音色を持つ強母音が用いられている。[会話 39. 招待する]

シンガポール英語	I got <u>them</u> from the market this morning.	“them”, “market”の”ket”の母音が弱化せずに[e]と発音されている [会話21. 感謝する]
	And I see your document <u>got</u> picture.	“document” の”ment”の母音が弱化せずに[e]と発音されている [会話 5. 手段についてたずねる]
	I can collect.	“collect”の”co”の母音が弱化せずに[o]と発音されている [会話 19. 希望を述べる]
マレーシア英語	So I'm going to get her birthday <u>present</u> there.	“present”の”ent”の母音が弱化せずに[e]と発音されている [会話 8. 意見を述べる]
	Okay, connect to the printer using the <u>wifi</u> .	Connectの“con”の母音が弱化せずに[o]と発音されている [会話 5. 手段についてたずねる]
	So how about we go to the <u>market</u> on Friday morning.	“market”の”ket”の母音が弱化せずに[e]と発音されている [会話 6. 能力についてたずねる]
	Tell her to be <u>careful</u> .	“careful”の”ful”の母音が弱化せずに[u]と発音されている [会話11. 依頼する]

2. 社会的要因（個人の属性）による習熟度の違い

学歴差（社会階層）、母語が何語であるか（地域差）、欧米の英語との接触の度合いによって個人差が大きい。

シンガポール人出演者：大卒社会人（1名）、大学生（3名）

インド人出演者：大学教員（2名）、大学生（4名）、大卒社会人（1名）、

学歴不明社会人（1名）

フィリピン人出演者：大学教員（2名）、大学院生（4名）、学歴不明社会人（2名）

マレーシア人：大学教員（1名）、大学生（1名）、大卒社会人（2名）

↓

- acrolect（上層方言） mesolect（中層方言） basilect（基層方言）
- 社会階層・学歴が低いほど、basilectを話す傾向
- 社会階層・学歴が高い場合でも、シンガポール人男性1名、インド人女性2名、フィリピン男性1名、マレーシア人男性1名はbasilectに近い。

2. 社会的要因による習熟度の違い→モジュールに反映、撮影現場での様子

- ・インド英語（動画 # 4）の“nervous”の発音の違い

学歴不明男性

You were not nervous, were you?

「“nERvous”の/r/はたたき音で「ネルヴス」のように聞こえる。」

大学教員女性

I was a bit nervous initially, but I got over it quickly.

「“nERvous”の/r/は発音されていない(英英語と同じ)。」

- ・学歴不明男性の出演場面を極力減らした。出演場面は、セリフを簡略化。
- ・別れ際に、学歴不明男性が大学教員女性に “Thank you for teaching me English.” と礼を言った。

- ・インド英語（動画 # 3）の二人の女子学生は極めて英語が流暢、早口。
普段の二人の会話は英語。

2. 社会的要因による習熟度の違い→撮影現場での変更

フィリピン英語（動画 # 12）

スクリプトの簡略化

学歴不明女性の会話

元々のスクリプト

A: Excuse me.

B: Yes.

A: Sorry to bother you. What time is it?

B: (looks at watch) It's 7:20.

A: Hmmmm...

B: I feel you.

A: Was the train supposed to be here more than 40 minutes ago?

B: Yes. You're right. It's really late.

A: I've been checking my watch so many times. I thought it had stopped or something.

B: LRT 1 is very unreliable around here.

A: Is it? I'm not very familiar with the railway system.

B: Yeah. It's late like every other day. It always ruins my day.

A: Ah, that's irritating.



A	✓	Excuse me. すみません。
B	✓	Yes? はい？
A	✓	Sorry to bother you. What time is it? ちょっとすみません。今何時ですか。
B	✓	It's 7:20. 7時20分です。
A	✓	Hmmmm... うーん...
B	✓	I know. わかります。
A	✓	The train should be here at 7, right? 電車は7時に到着するはずですよ？
B	✓	Yes. You're right. ええ、そうです。 ✓ It's really late. すごく遅れていますよね。
A	✓	I checked my phone so many times. 何度も携帯電話で時間を確認しちゃいました。
B	✓	LRT is very unreliable. LRTは本当に信用できないんです。
A	✓	Is it? そうなんですか？ ✓ I'm not very familiar with the train in Manila. マニラの電車にはあまり詳しくないんです。
B	✓	Yeah. It's always late. 本当です。いつも遅れますよ。
A	✓	Ah, that's so bad. ああ、それは残念。

3. 発音の揺れ

R音性(rhotic)と非R音性(non-rhotic)な発音の揺れ

～non-rhoticな英語だとされるマレーシア英語、シンガポール英語、インド英語に見られる

モジュール名	スクリプト	発音説明
マレーシア英語 (マレー系の女性)	Very busy with <u>work</u> .	母音の後の"r"が発音される場合とされない場合のどちらもあり、発音に揺れが認められる。この発話では、"work"の"r"は米英語と同様に発音されている。[会話1. 挨拶する]
	And we can all meet for coffee and lepak <u>together</u> .	"together"の"r"の発音は英英語と同様、発音されていない。この話者は、母音の後の"r"を発音するときとしない時がある。[会話1. 挨拶する]
	Look <u>there</u> !	"there"の"ere"の発音では、"r"が発音されておらず、さらに単母音化もしているため、「ゼー」のように聞こえる。この話者は母音の後の"r"が発音される場合とされない場合があり、かなり揺れがみられる。[会話2. 注意をひく]
マレーシア英語 (インド系の女性A)	Always driving here and <u>there</u> from one tuition class to another.	"there"の"r"は軽く発音されている。この話者は母音の後の"r"を発音しない場合が多いが、ときおり軽く発音し、揺れが認められる。[会話1. 挨拶する]
	<u>For sure</u> .	"For"と"surre", どちらに関しても"r"の発音は英英語と同様、発音されていない。[会話1. 挨拶する]
マレーシア英語 (インド系の女性B)	Are you <u>sure</u> or not? A celebrity? <u>Here</u> ?	"are", "sure", "or"の"r"はどれも英英語と同様、発音されていない。"Here"の"r"の発音は軽く発音されている。この話者は母音の後の"r"を発音しない場合が多いが、発音するときもあり、揺れがみられる。[会話2. 注意をひく]

3. 発音の揺れ

個別の単語（tomatoとvase）アメリカ化

マレーシア英語、シンガポール英語、インド英語に見られる

インド英語	Here it says that the <u>tomato</u> soup is spicy.	"tomAto"は米英語と同様に/ei/を用いて「トメイ トゥ」のように聞こえる(英英語では/a:/)。[会話 27. 程度についてたずねる]
-------	--	---

シンガポール英語	The <u>tomato</u> soup and the crabs then.	"tomAto"は英英語と同様に長母音/a:/で発音されている(米英語では/ei/)。[会話 27. 程度についてたずねる]
	The <u>tomato</u> soup comes with another side.	この女性は"tomAto"を米英語と同様に二重母音/ei/で発音している。

マレーシア英語	<u>Tomato</u> or mushroom?	"tomato"の発音には揺れがあり、ここでは「トマートゥ」と英英語のように発音されている。[会話 27. 程度についてたずねる]
	The <u>tomato</u> soup is not so sour.	"tomato"は、この話者は「トメイトゥ」と米英語のように発音されている。[会話 27. 程度についてたずねる]
	Then I want the <u>tomato</u> soup and lamb lah.	"tomato"はここでは「トメト」のように聞こえる。[会話 27. 程度についてたずねる]
	I was cleaning today, and I accidentally knocked down your <u>vase</u> .	"vase"は米英語と同様に同様に [veis]と発音されている。(イギリス英語と豪英語では/va:z/)[会話 23. 謝る]
	I have so many <u>vases</u> anyway.	"vases"が[veiziz]と発音されている。[会話 23. 謝る]